

平成 26 年度 石狩市教育委員会会議（7 月定例会）会議録

平成 26 年 7 月 24 日（木）

開 会 14 時 00 分

第 2 委員会室

○委員の出欠状況

委 員 氏 名	出席	欠席	備 考
委員長 徳 田 昌 生	○		
委 員 門 馬 富士子	○		
委 員 松 尾 拓 也	○		
委 員 山 本 由美子	○		
教育長 鎌 田 英 暢	○		

○会議出席者

役 職 名	氏 名
生涯学習部長	百 井 宏 己
生涯学習部次長	武 田 淳
総務企画課長	蛭 谷 学 俊
学校教育課長	安 崎 克 仁
社会教育課長	東 信 也
文化財課長	工 藤 義 衛
厚田生涯学習課長	熊 谷 隆 介
教育支援センター長	西 田 正 人
特別支援教育担当課長	森 朋 代
学校給食センター長	成 田 和 幸
市民図書館副館長	丹 羽 秀 人
市民図書館副館長	板 谷 英 郁
生涯学習部参事	千 葉 則 理
総務企画課主幹	東 薫
総務企画課総務企画担当	中 川 陽 子

議事日程

日程第 1 会議録署名委員の指名

日程第 2 議案審議

報告第 1 号 教職員の処分について

日程第 3 教育長報告

日程第 4 協議事項

- ① 教育委員会の点検・評価（平成25年度分）について
- ② 平成26年度 全国学力・学習状況調査結果の公表について

日程第 5 報告事項

- ① 夏休み中のイベントについて
- ② アンモナイト銅版画展の開催について
- ③ 科学の祭典 in 石狩 2014 の開催について

日程第 6 その他

日程第 7 次回定例会の開催日程

開会宣告

（徳田委員長）只今から、平成 26 年度教育委員会会議 7 月定例会を開会します。

日程第 1 会議録署名委員の指名

（徳田委員長）日程第 1 会議録署名委員の指名ですが、門馬委員にお願いします。

日程第 2 議案審議

(徳田委員長) 日程第 2 議案審議を議題とします。

報告第 1 号を非公開とする件について

(徳田委員長) 報告第 1 号「教職員の処分について」は、石狩市教育委員会会議規則第 15 条第 1 項第 1 号に該当しますので、非公開案件として、後ほど審議したいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なし)

(徳田委員長) ご異議なしと認め、非公開とすることに決定しました。

(徳田委員長) 以上で、日程第 2 議案審議を終了します。

日程第 3 教育長報告

(徳田委員長) 日程第 3 教育長報告を議題とします。教育長から報告をお願いします。

(鎌田教育長) 先月の定例教育委員会会議以降の参加行事等について、主なものを報告いたします。

6 月 26 日 定例市議会閉会

・補正予算議決 (給食センター設計委託費 ほか)
教育委員会・校長会交流会 (美食工房 花)

6 月 28 日 厚田小中合同運動会 (市内の運動会及び体育祭終了)

6 月 30 日 市職員手話講習会 (～ 7 月 3 日まで、計 4 回開催)

・H26～28 の間にすべての職員が受講

7 月 3 日 市 P 連単 P 会長・市教委交流会 (市民プール 2 階)

7 月 9 日 学校力向上に関する視察 (花川小)

・大樹町教育委員会 (辻本委員長 外 4 名)

・北海道教育推進会議 (尾内委員長 外 3 名)

- 7月10日 第51回北海道市町村教育委員研修会
- ・教育委員会制度をめぐるこれまでの変遷と議論経過
 - ・今回の制度改革について
- 7月14日 学校力向上の状況視察（花川小）
- ・北海道教育委員会学校教育局（梶浦次長 ほか）
- 以上です。

（徳田委員長）只今、教育長から報告がありましたが、この件について、ご質問等ありませんか。

質疑応答

（門馬委員）只今の説明で、最近視察が増えているとのお話がありました。これは、花川小学校の学校力向上の実績が広く知られるようになり、それを視察しようという傾向なのでしょうか。

（鎌田教育長）傾向としては、門馬委員がおっしゃられたとおりです。全道的には花川小学校における取組の評価が高くなっておりますので、いろいろな方が、実際に現場を見てみよう、先生たちの授業風景を見てみよう、そういった動きになっております。

正直に申し上げますと、受け入れる学校は忙しい思いをされています。そのような訳で、今回別々に視察の申し入れのあった大樹町と北海道教育推進会議については、合同視察という形を取らせていただきました。

（徳田委員長）学校力向上に関しては、花川小学校が北海道をリードしているということです。我々教育委員会としても非常に喜ばしいことと思います。

（松尾委員）報告の後半にありました、7月10日の北海道市町村教育委員研修会の件ですが、これは、名称に「市町村」とありますが、対象は町村の教育委員なのでしょうか。

（鎌田教育長）確かに名称は市町村となっていますが、実際には町村の教育委員が対象になるとのことです。今回は、特別に石狩教育局の配慮で参加させていただきました。

（徳田委員長）他に質問等はございませんでしょうか

なし

（徳田委員長）質問等がないようですので、教育長報告を了解ということでよろしいでしょうか。

異議なし

(徳田委員長) ご異議なしと認め、教育長報告を了解しました。

(徳田委員長) 以上で、日程第3 教育長報告を終了いたします。

日程第4 協議事項

(徳田委員長) 日程第4 協議事項を議題とします。

① 教育委員会の点検・評価（平成25年度分）について

(徳田委員長) 協議事項①教育委員会の点検・評価（平成25年度分）について、事務局から説明をお願いします。

(蛭谷課長) 私から教育委員会の点検・評価（平成25年度分）についてご説明いたします。

この件につきましては、4月の教育委員会議で、一度ご説明申し上げたところです。教育委員会の諸活動の状況につきましては、委員の皆様、会議・行事等へのご参加なども含めまして、その活動状況の内容についてご意見をいただきながら、表現も含めて調整してきたところでございますが、今回、教育に関する事業の点検・評価も含めた全体案を配付させていただきます。

次に、この資料の概要についてご説明させていただきます。

はじめに、今回の報告書の内容、構成について、昨年度と異なる点を説明いたします。昨年度まで巻末に掲載しておりました事務事業評価シートについてですが、今年度においては、昨年度までの施策の評価を踏まえ次期総合計画策定に取り組むこととしており、従来の事務事業評価シートを用いた評価を行っていないことから、シートの掲載はありません。

2点目は、各教育事業の点検及び評価に関する記載方法の変更についてでございます。昨年までは、大項目の施策の記載の次に、その施策に関連する「各事業に関する取組み状況」を一括して記載し、その後に各事業の「分析・評価及び今後の方向性」を記載する形を取っておりました。この実施状況の中で、成果指標も記載しておりましたが、今年度は、各施策のところで目標となる「指標」と、活動量を示す「実績数値」も併せて前段で示すことで、施策の目指す目標と取組み状況の推移をわかり易く、関連して説明するように構成を変えております。

そして、その後に事業ごとに「取組み状況」と、その直後に「分析評価と今後の方向性」を記載することで、施策に関連する各事業の実施結果と今後の方向性

が、よりわかり易くなるように構成を改めております。

3点目としては、巻末資料に「教育行政執行方針」と当該年度の「予算の主要な施策」を新たに掲載しております。これは、毎年度、教育事業実施の指針となる執行方針を明らかにし、それを具体化するために、各施策のもとに事業が実施されるものであることから、この執行方針と主要な施策を参考資料として追加しております。なお、配布資料における主要な施策は予算ベースとなっておりますが、今後、市議会の決算特別委員会を経た後に、決算ベースに改める予定としております。

その他、教育委員会の組織全体を掲載することが望ましいと思われるので、教育委員の皆様の名簿の次頁に、新たに組織図を加えることといたしました。

以上、本年度は、委員の皆様から頂きましたご意見をもとに、内容を簡潔にしつつも、見易くわかり易いものとなるよう、構成を改めるなどして報告書案を作成しております。

今後の予定についてですが、今回は、案として配布させていただきましたので、まずは内容についてご確認いただき、今後、文言等の細かい点につきましては、電子メール等で事務局にお知らせいただきますとともに、報告書の評価・方向性等の根本に関するご意見については、次回8月の定例会議において協議の機会を設けたいと考えております。

8月の教育委員会議における協議を踏まえ、9月の教育委員会議で外部評価委員の意見に付す報告書について了承をいただき、9月下旬から10月上旬に外部評価委員会を開催し、その後、10月の教育委員会議で報告書を決定いただき、年末に市議会への報告及び市のホームページへの公表を予定しているところです。

以上です。

（徳田委員長）只今、事務局から説明がありましたこの件について、ご質問等ありませんでしょうか。

質疑応答

（松尾委員）質問というよりも意見になりますが、記載の方法など、前回と内容を変えてあるということで、私の感想としては、以前のものより見易くなったと感じています。

個別の内容については、今後打ち合わせをしたいと思いますが、方向性については、大変よくまとめていただいたと思っております。

（徳田委員長）他に質問等はございませんでしょうか

なし

(徳田委員長) 質問等がないようですので、協議事項①を了解ということにより
しいでしょうか。

異議なし

(徳田委員長) ご異議なしと認め、協議事項①を了解しました。

② 平成 26 年度 全国学力・学習状況調査結果の公表について

(徳田委員長) 協議事項②平成 26 年度 全国学力・学習状況調査結果の公表につ
いて、事務局から説明をお願いします。

(武田次長) 私から、平成 26 年度 全国学力・学習状況調査結果の公表について
ご説明いたします。

当調査につきましては、本年 4 月 22 日に実施し、集約結果については 8 月下旬
に届くこととなっております。本市における結果の概要の公表につきましては、
前年度同様 11 月の下旬を目途に作業を進めてまいります。

今後、公表の仕方、内容などにつきましては、委員の皆さまのご意見をいただ
きたいと考えております。以上です。

(徳田委員長) 只今、事務局から説明がありましたこの件について、ご質問等あ
りませんか。

(徳田委員長) 質問等がないようですので、協議事項②を了解ということによ
りしいでしょうか。

異議なし

(徳田委員長) ご異議なしと認め、協議事項②を了解しました。

日程第 5 報告事項

(徳田委員長) 日程第 5 報告事項を議題とします。

① 夏休み中のイベントについて

(徳田委員長) 報告事項①夏休み中のイベントについて、事務局から説明をお願いします。

(板谷副館長) 夏休み特別イベントについてご説明します。配布しましたA4半分のチラシをご覧ください。

夏休み中に、主にお子さんに来てもらって、図書館の魅力を伝えられたらということでイベントを企画しました。

1つ目は、「つくってみよう!「メビウスの輪／不思議なビーズアクセサリー」」ということで、石狩翔陽高校の科学部の方々にもお手伝いいただいて、8月3日の日曜日に行います。これは、この後ご説明します『科学の祭典』のPRも兼ねたプレイベントとして行います。

次に、8月9日に、「石狩市民図書館けんがく・たいけんツアー ～図書館のヒミツを見たり、おしごとをしてみよう!～」と題しまして、これは普段見られない所の見学や、図書館の業務のいくつかをお手伝いしてもらい、図書館を知ってもらうという、小学生を対象としたイベントとなっています。

それから、8月18日は本来休館日ですが、夏休み最終日でもありますので、学習のサポートができたということで開館することとしております。資料の裏面をご覧ください。

図書館では『調べる学習コンクール』を開催しており、今年で3回目になるのですが、これをより子供に参加しやすくできないかということで、現在、学校に配置している6人の司書に協力してもらって、8月7日、8日にそれぞれ2回ずつ、夏休みの自由研究になるような、調べる学習のサポートをする企画を考えております。以上です。

(徳田委員長) 只今、事務局から説明がありましたこの件について、ご質問等ありませんでしょうか。

質疑応答

(徳田委員長) 私から感想を申し上げます。8月18日は本来休館日ですが、柔軟に取り扱っていただき、子どもたちが夏休みの最終的な取りまとめができるように開館するというので、非常にありがたいと思います。

また、調べる学習コンクールについては、昨年も結果を拝見しましたが、ある生徒の方は、石狩川について「蛇行している」それから「氾濫して洪水になるのか」ということなどを調べ、実際に自分の庭に蛇行した川の模型を作り、水を流して実験しておりました。これは、調べて、さらに実際に確認するというので、非常に良い取組だと思いましたし、ほかにも非常に良い取組を行っているものがありました。今年も非常に期待をしております。

以上2点感想を申し上げます。

他にご質問等ございませんでしょうか。

(門馬委員) 8月18日の開館については、市民の皆さまに、どのように周知されるのでしょうか。

(板谷副館長) まずは、館内での周知を行い、同時に市のホームページでもお知らせしたいと考えております。また、新聞にも記事を掲載できればと考えております。

(徳田委員長) 他にご質問等ありませんでしょうか。

(徳田委員長) 質問等がないようですので、報告事項①を了解ということでよろしいでしょうか。

異議なし

(徳田委員長) ご異議なしと認め、報告事項①を了解しました。

② アンモナイト銅版画展の開催について

(徳田委員長) 報告事項②アンモナイト銅版画展の開催について、事務局から説明をお願いします。

(板谷副館長) アンモナイト銅版画展についてご説明いたします。

厚田区在住の福岡幸一さんという方が、アンモナイトをテーマに長年銅版画の創作を続けていることがわかりましたので、今回、芸術文化の振興と福岡さんの紹介を兼ねて、館ネット事業として、開催期間を重ねながら4館で福岡さんの作品の展示を行うことを考えております。4施設で同時に開催するイベントはこれまで例がないのではないかと思いますので、インパクトがあると考えています。砂丘の風資料館では既に展示が始まっています、今週末の27日にはギャラリートークも行います。なかなか珍しい企画だと思いますので、是非お越しいただければと思います。

(徳田委員長) 只今、事務局から説明がありましたこの件について、ご質問等ありませんでしょうか。

質疑応答

(門馬委員) ギャラリートークというのは、講演会とは違うのでしょうか。

(板谷副館長) 実際は福岡さんによる講演会なのですが、実際に展示している作品を見ながらお話をさせていただくということで、ギャラリーを使った講演となっています。

(山本委員) 4会場での展示は、それぞれ内容を変えて行うのでしょうか。

(板谷副館長) はい。同じものを展示するのではなく、それぞれの会場でしか見られない作品を展示します。福岡さんとも相談しまして、例えば、図書館では80点の版画を展示しますが、エントランスホールのみではなく、館内の壁を使って、数か所で展示をしようと考えています。

これまでにない、面白い展示になると思います。

(徳田委員長) 他にご質問等ありませんでしょうか。

(徳田委員長) 質問等がないようですので、報告事項②を了解ということによりましょうか。

異議なし

(徳田委員長) ご異議なしと認め、報告事項②を了解しました。

③ 科学の祭典 in 石狩 2014 の開催について

(徳田委員長) 報告事項③科学の祭典 in 石狩 2014 の開催について、事務局から説明をお願いします。

(板谷副館長) 科学の祭典 in 石狩 2014 についてご説明いたします。

8月31日に4回目となる、科学の祭典 in 石狩 2014 を開催いたします。今のところ、20のブースが決定しており、そこで色々な実験を行いたいと考えています。今年のメインステージは、北海道科学大学の皆さんに協力していただいて、「音と声のふしぎ」という実験を1日2回行う予定です。

去年は、1,400人の子どもたちが、目を輝かせながら参加していましたので、今年も楽しいイベントにしたいと考えております。以上です。

(徳田委員長) 只今、事務局から説明がありましたこの件について、ご質問等ありませんでしょうか。

これは、私も実行委員の一人として関わっておりますので、是非、委員の皆さまにもご参加いただき、周りの方にも声を掛けていただければ幸いです。

昨年、委員の皆さまにもお越しいただきましたが、今年は1,500人を目指して頑張りたいと思いますので、ご参加いただければと思います。よろしくお願いいたします。

(徳田委員長) 他に質問等ございませんでしょうか。

なし

(徳田委員長) それでは、報告③を了解ということでよろしいでしょうか。

異議なし

(徳田委員長) ご異議なしと認め、報告③を了解しました。

(徳田委員長) 以上で、日程第5 報告事項を終了します。

日程第6 その他

(徳田委員長) 日程第6 その他を議題といたします。事務局から何かございませんでしょうか

(蛭谷課長) 委員の皆さまに情報提供ということで、2点ほどご報告いたします。

1点目は、花川南小学校の大規模改修の現状についてです。

工期につきましては、6月27日から来年の3月20日までを予定しているところでございまして、工事の種別といたしましては、建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事の3つとなっており、それぞれ工事契約を締結し、現場で改修作業を行っているところです。夏休みシーズンを迎え、現場におきましては、この期間に精力的に工事を進めることとしております。また、毎週火曜日には、学校関係者、施工業者、市建設指導課、そして教育委員会施設担当の4者が集まり、定例の打ち合わせ会議を入念に行っております。

工事の状況についてですが、現在、屋内体育館につきましては、全面に足場を組みまして、屋根の葺き替えと外壁の工事を行っているところです。校舎棟につきましても、グラウンド側を中心に半分ほど足場を組み、外壁の改修を行っております。それから、校舎内部につきましては、職員室の工事を行っており、先生方には、一時的に会議室をご使用いただいております。また、お手洗い等の配管工事などを行っているところでございます。

いずれにいたしましても、授業への影響を軽減しながら工事を進めているところであり、先生方にも不便をおかけしますが、ご協力をいただきながら、安全に且つスムーズに工事が進むように、今後も市教委といたしましては、建設指導課と連携をとって進めていきたいと考えているところです。

1 点目の花川南小学校の大規模改修の状況につきましては、以上です。

2 点目は、第 5 期石狩市総合計画についてです。

皆さまのお手元に 1 枚ものの資料を配布しておりますので、ご覧いただきたいと存じます。まず、この計画策定の背景について、簡単にご説明させていただきます。少子高齢化による人口減少に伴い、2010 年から 2040 年までの間に、20 歳から 39 歳の女性が半減する自治体においては、出生率が今後上昇したとしても人口が増えず、将来的に自治体を維持できない可能性が日本創成会議・人口減少問題検討分科会より指摘されました。これにつきましては広く報道されておりますので、委員の皆さまもご存知かと思えます。道内においても 147 市区町村において、今後、20 歳から 39 歳の女性の著しい減少が見込まれており、その存続が危ぶまれております。本市においては、47 パーセント減ということで、かろうじて、この指摘からは外れておりますが、厳しい状況については変わらないことから、こういった社会情勢を背景に、市の企画課においては、新たな総合計画の策定作業を進めることとしております。

それでは、お手元に配布いたしました資料について、簡単にご説明いたします。まず、計画のミッションといたしまして「2040 年（30 年後）のいしかりの生き残り」ということで、そのために目指すべき 3 つの都市像を示し、これを実現するための実行戦略期間、8 年間に於いて取り組む 13 のプロジェクトを掲げております。今後、市が実施する事業は、このプロジェクトに基づいて行われることとなります。現在、この総合計画策定の市内部の取組といたしまして、各部局において実施する事業のプロジェクトへの位置付け、事業の洗い出しの作業を行っているところでございます。教育関連施策・事業につきましても、これら 13 のプロジェクトのいずれかに整理されることとなりますが、具体的な事務作業については、始まったばかりでございます。今後、企画課において、各部局からの事業の集約の段階で、必要な調整が行われるものと認識しているところでございます。

教育委員会においても、現在、後期教育プランの策定作業中ですが、昨年の教育委員会会議においては、この教育プランと総合計画の整合性について、ご議論いただいたところであり、これらの関係につきましては、整合性を図りながら取り進めてまいりたいと考えております。

総合計画につきましては、来年度からの実施に向けて、企画課において審議会の開催、また、パブリックコメントの実施などの市民参加手続きを経て、来年 2 月に計画原案の答申を想定しているところでございますけれども、この計画の具体的な内容につきましては、今回の事業の洗い出しとプロジェクトへの位置付け作業が始まったばかりでございますので、これから関係部局における調整など、必要な事務作業を行いながら進めていくこととなります。本日は、内部的な事務作業がスタートしたことにつきまして、委員の皆さまにお知らせするものです。

以上です。

(徳田委員長) 只今の件について、ご質問等ございませんでしょうか。
教育委員の皆さまから報告等はありませんでしょうか。

なし

(徳田委員長) 以上で、日程第6 その他を終了します。

日程第7 次回会議の開催日程

(徳田委員長) 日程第7 次回会議の開催日程を議題とします。

(徳田委員長) 次回については、8月26日火曜日、13時30分からの開催を予定しております。よろしくお願い申し上げます。

(徳田委員長) 以上をもちまして、公開案件は終了いたしました。非公開案件の説明員以外の方は、ご退席願います。

【非公開案件の審議等】
14時40分～14時45分

閉会宣告

(徳田委員長) 以上をもって、7月定例会の案件は全て終了いたしました。
以上で、平成26年度教育委員会会議7月定例会を閉会いたします。

閉 会 14時45分

【非公開案件の審議等の結果】

報告第1号 教職員の処分について（結果）

原案どおり了解した。（質疑等省略）

会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成 26 年 8 月 26 日

委員長 徳 田 昌 生

署名委員 門 馬 富士子